

主な工程

草を集める作業



熊手で畦の草を集める。

運搬作業



農作業用一輪車に草を載せ運搬。

アンケート抜粋

農業者「暑い中、黙々とよくしてくださった。予想以上の作業能率と仕上がりで驚いている。」

施設「施設の作業時間に併せて作業したため、外気温の高い時間での作業となった。農家さんからねぎらいと感謝の言葉を貰ったのは大変うれしく励みになった。」

作業における配慮、指導方法のポイント

夏の暑い時期の作業は、熱中症対策などの気配りや、着替えの準備、休憩場所、作業時間の工夫なども検討する。

熊手や農作業用一輪車を使用するので、扱いに注意する。

傾斜の急な箇所は落下しないよう注意する。

作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円台	2千円台	3千円台	4千円台	5千円台	6千円台	7千円台	8千円台	9千円台	1万円以上		
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
難易度	易しい	普通	難しい	地域性	西部	中部	東部	障がいの種類	身体	知的	精神	その他

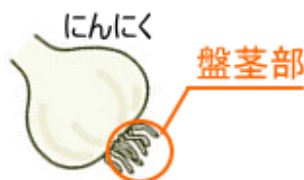
ニンニクの盤茎切り作業

モデル事業による受委託の事例

ニンニク加工食品を取り扱う食品製造業者と連携している農業参入企業からの受託作業。この企業は、耕作放棄地を利用して特別栽培により糖度の高いニンニクを栽培し、契約先の食品製造業者は熟成・発酵させた「熟成黒にんにく」を商品化している。

作業は、施設内へニンニクを搬入して行われ、収穫されたばかりのニンニクの盤茎部ばんけい(根の付け根部分)を専用の刃物で切り落とし、さらに乾燥後にごみ取りなどの調整が行われた。

障がい者9人と施設職員で約2トンのニンニクを5日間で処理した。1日あたりの作業時間は4～5時間程度。



ナイフを根っこにあてがい、ニンニクを回しながらカットしていく。

必ず、軍手などを着用して作業する。

主な工程

1. ケースから取り出し、専用のナイフで根っこの盤茎部分をカットする。



2. カットしたニンニクと根っこの部分に分けてケースに入れる。



ニンニクの搬入・搬出は委託農家が行った。

専用のナイフ。

アンケート抜粋

農業者「収穫された作物を作業所へ搬入しての作業だった。
ていねいな作業だったので、次もぜひお願いしたい。」

施設「刃物に抵抗がある人が何名かいた。梅雨時期だったので、屋根があり風通しの良い場所が作業しやすい。」

作業における配慮、指導方法のポイント

ナイフ、はさみなどの刃物を使う作業。また、盤茎ばんけいの形状に
個体差があるため、安全に刃物を使いこなすための指導が必要。

臭いがあるので、風通しのよい場所で作業する。

作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円 台	2千円 台	3千円 台	4千円 台	5千円 台	6千円 台	7千円 台	8千円 台	9千円 台	1万円 以上			
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
難易度	易しい	普通	難しい	地域性	西部	中部	東部	障がいの 種	障がいの 類	身体	知的	精神	その他

リンゴの袋かけ作業

モデル事業による受委託の事例

県東部地域の果樹生産農家からの受託作業。鳥取県内でも、ジョナゴールド、ふじなどの品種が生産されている。

リンゴの袋かけは、6月上旬頃までに行われる摘果作業の後、6月下旬にかけて行われる。

袋かけ作業は、まだ青く小さなリンゴの実に2重になった袋をかけていく。リンゴの実を落とさないよう注意しながら、袋口の針金をしっかりと留めていく繊細な作業。

施設職員1人と有償ボランティア1人が同行し、施設を利用する精神障がい者3人が9日間作業し、約1万枚の袋をかけた。

1日の目標枚数を設定することで、作業のペースがつかめた。休憩時間は決めず、各自が状態を確認しながら適宜休憩した。

屋外での作業が初めての施設利用者ばかりだったが、室内作業での集中力が続かないことがある利用者が午後の暑い時間帯に作業が出来たことに、施設の職員は驚いたとのこと。



■ 主な工程

幼果の確認



摘果されなかった
小さなリンゴの実
を探す。

袋をかける



空気を吹き込んで
大きくふくらませ
た袋を慎重にかけ
ていく。

留具で固定する



袋を深くかけ、留
め金をしっかりと
留める。

■ アンケート抜粋

農業者「作業のポイントを具体的に繰り返し伝えることで、早くコツをつかんでもらうことが大事。」

施設「強い日差しのなかでの作業だったので、体調管理に気をつかった。」

■ 作業における配慮、指導方法のポイント

リンゴの実を落とさないよう注意する。

袋口の留め金で怪我をしないようにする。

袋口の留め金をしっかりと留める。

足場が不安定なので、転倒に注意する。

長時間の作業になるので、声かけをして体調を確認する。

■ 作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円 台	2千円 台	3千円 台	4千円 台	5千円 台	6千円 台	7千円 台	8千円 台	9千円 台	1万円 以上			
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
難易度	易しい	普通	難しい	地域性	西部	中部	東部	障がいの 種	障がいの 類	身体	知的	精神	その他

ブルーベリーの完熟果実の摘果

モデル事業による受委託の事例

だいせん

大山山麓でブルーベリーの観光農園を営む農家からの請負作業。このブルーベリー観光農園では、ブルーベリー狩りを楽しめるほかジャムなどの加工品を製造販売している。

今回の委託作業では、農園の加工用のブルーベリーを収穫。

職員が1人同行し、障がい者3人で作業を行った。作業は約1月の間に週に2回程度、計8日間出かけ、午前中に2時間ほど収穫作業を行った。

作業にあたった障がい者は、「この作業は楽しい。」との感想。

気温が高い時期だったため、職員は作業を見守りながら体調管理に心がけた。



完熟した果実の色を見分けて摘み取る。摘み取ったブルーベリーは、バケツへ入れる。

また、この農園では20種以上の品種のブルーベリーが栽培されており、品種が違う果実が混ざらないよう作業を行った。

主な工程

完熟果実の摘果

色の濃くなった完熟しているブルーベリーの実を選定し摘み取る。軸はとらず、実だけを摘み取るよう気をつける。



アンケート抜粋

農業者「利用者の収穫作業については問題ないが、毎日実は熟すので、出来れば少人数でも毎日作業して欲しかった。」
施設「今年は特に暑かったので、休憩や水分をこまめにとるよう、気をつかった。また、日よけにパラソルなどを持参すれば良かったと思う。」

作業における配慮、指導方法のポイント

収穫対象となる完熟した実の見分け方、取扱についての指導が必要。

夏の暑い時期での作業は、時間帯の設定を早朝や午前中にするなどの配慮が必要。

水分補給、熱中症対策などに気配りする。

作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円台	2千円台	3千円台	4千円台	5千円台	6千円台	7千円台	8千円台	9千円台	1万円以上		
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
難易度	易しい	普通	難しい	地域性	西部	中部	東部	障がいの類	身体	知的	精神	その他

ラッキョウ種球の植付け作業

モデル事業による受委託の事例

ラッキョウの植付けは、7月中旬から9月にかけて行われており、8月に最盛期を迎える。

この作業は、鳥取市福部町の農家からの受託作業。職員2人が同行し、精神障がいのある施設利用者4人で30アールの畑に植付け作業を行った。

暑い砂地での作業のため、対策として、作業時間を早朝6時から9時までに設定し、防暑衣や地下足袋などを着用した。

作業は、生産者がトラクターでは場に切った植え溝に、ラッキョウの種球を5～8センチメートル間隔で植え込んでいった。暑さ対策として水分を取り過ぎて、おなかを壊す者もいたが、心配された熱中症等はなく、作業能率も日に日に高まった。



最初は、作業者が横に広がるように植付け作業をしていたが、縦に広がるようにして、受け持ち距離を短くすることで、負担感の軽減を図った。

